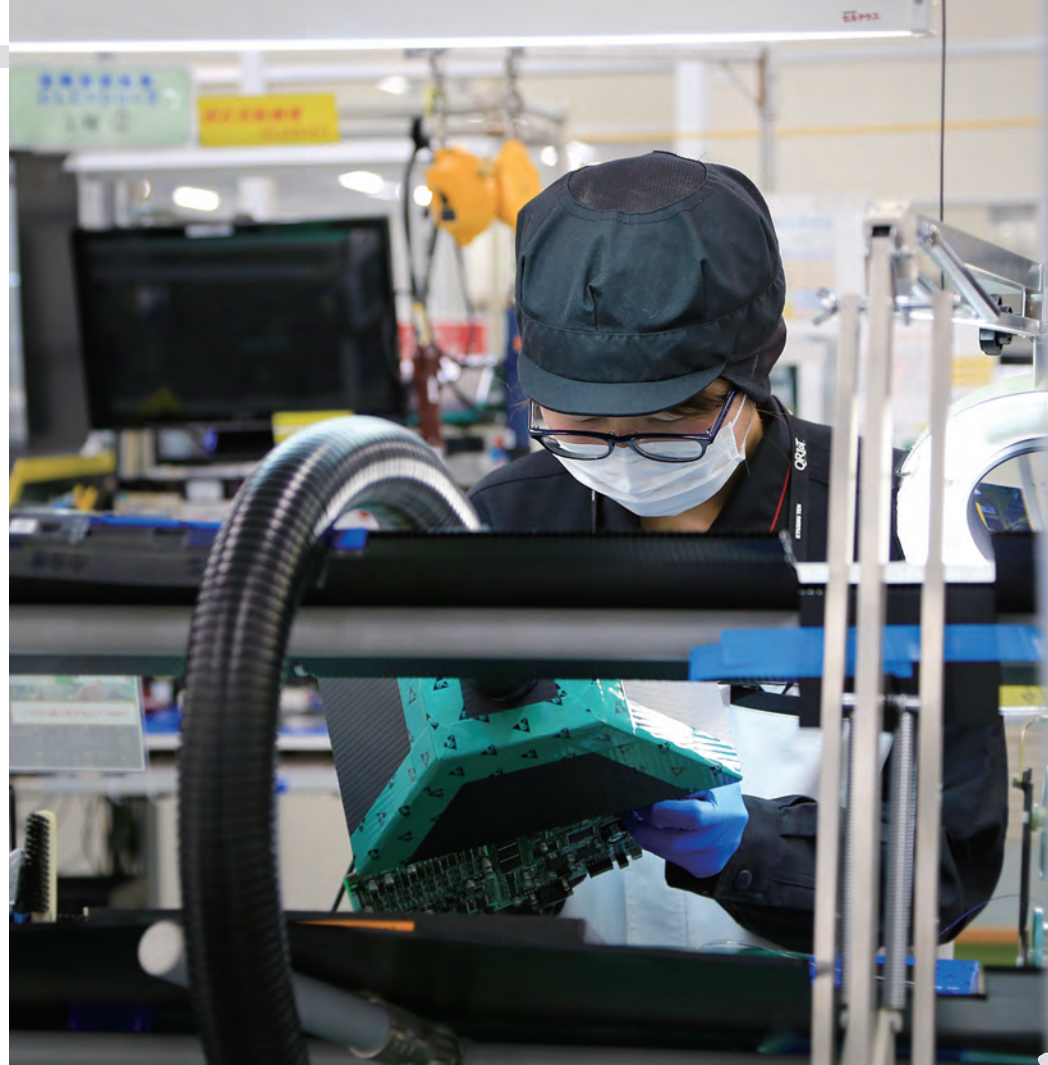




大型貨物船に設置するクレーンなどを製造する相浦機械（光町）の社内

本市の基幹産業の一つ「ものづくり（製造業）」。市内には高い技術を生かし、世界で活躍している企業がたくさんあります。しかし、近年では若者の市外への人口流出が続いており、特にものづくりの分野では熟練技術者の退職などによる「技術・技能人材」の不足が大きな課題となっています。今回の特集では、これらの課題解決に向け、人材確保・育成に取り組む「佐世保工業会」の活動や市内企業の魅力などについてお知らせします。

# 特集 高い技術を新しい世代へ 未来につなぐ ものづくり



電子機器の製造などを行う九州テン（小佐々町）の工場内

## 地域経済を支える 「ものづくり」

本市は古くから「造船の街」として名を馳せ、旧海軍工廠の船舶部門を継承して「造船業」を中心に発展してきました。その技術は時代とともにさまざまな分野へと広がり、中には日本一と呼ばれるまで成長した企業もあります。

また、最近では「シーヴィテック九州」や「双葉産業」など自動車関連の企業を県外から誘致し新たな分野にも力を入れており、このような「ものづくり」が私たちの地域経済を支える主要産業の一つとなっています。

本市における製造品出荷額等（工業統計調査）は平成25年度以降1600億円台を推移してきましたが、本市への自動車関連企業の立地などにより、平成28年度は1848億円に増加しました（図1）。

その一方で、ものづくりに携わる人の数は平成28年度で事業所数574社、従業員数9233人（経済センサス）と「卸売業・小売業」「医療・福祉」「宿泊業・飲食サービス業」に次いで4番目に多いものの（図2）、23年度と比べると事業所数は21社（3.5%）、従業員数598人（6.1%）減少しています（図3）。

## 若くて優秀な 「技術・技能人材」の流出

「製造業」は団塊の世代にものづくり

を支えてきた熟練の技術者が多く、この世代の退職によって人材不足が進んでおり、特に今「技術・技能人材」の確保が大きな課題となっています。

本市には工業系の高校や専門学校などがあり、若くて優秀な人材が育つ環境にあります。新規卒業者のうち約65%が県外へ就職している状況です（平成29年度）。平成27年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のため実施した市内の学生向けアンケートでは「佐世保市内かその周辺で働きたい」と回答した10代が46.6%に対し、実際の市内就職率は30.9%となっており、特に工業系の学生は市内就職率が2割に満たない状況でした。若者が都市圏へ流出する要因として、国は「地元」に魅力ある企業が少なく「示している」が、本市では「魅力ある企業があるにもかかわらず学生に知られていない」とも要因の一つではないかと考えています。

## 世界に誇れる 技術の承継に向けて

実は、本市には部品の下請け製造で創業し、基本設計から組み立てまで一貫して受注できる体制に成長して国内大手企業と取引している企業や、世界特許を取得した装置で世界中を相手にビジネスを行う企業など、優れた製品・技術を開発し、全国や世界に進出しているものづくり企業が数多くあります。

図1 市内の製造品出荷額等

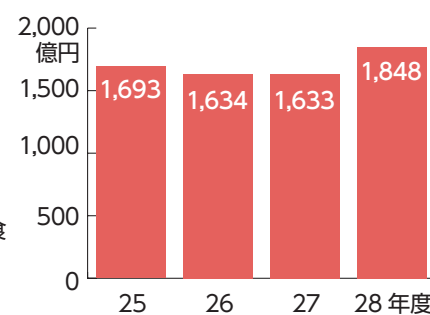


図2 市内の産業分類別・民営事業所従事者数割合

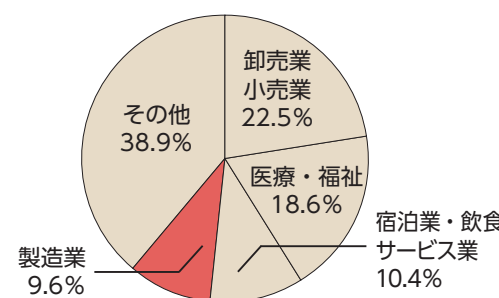
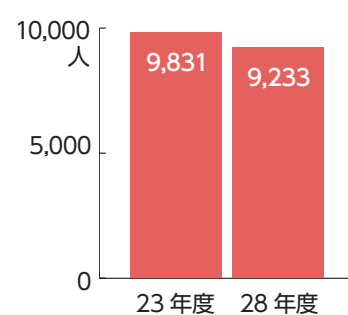


図3 市内の製造業従業員数



これらの企業が今後も長く存続し、ひいては佐世保のものづくり技術の未来につなぐためには、これまで育んできた高い技能を若い人材に承継していく必要があります。

そのため、多くの企業では若い人材を受け入れる環境づくりとして、ワークライフバランスを意識し、賃金体系だけでなく、就業制度、福利厚生等の見直し・充実を図り、技能向上に向けた教育等にも積極的に取り組んでいます。

## 官民連携による 人材育成・人材確保

こうした状況を踏まえ本市でも、若者の就職活動に向けた支援や移住希望者などを対象とした就職相談、地元企業に対する採用力の強化など、人材の安定的な確保に向けてさまざまな取り組みを行っています。

また、個々の企業の採用活動だけでなく、地元のものづくり企業を中心に組織された「佐世保工業会」と連携し、市内の工業系の高校などを対象に企業説明会や製造現場見学会などを実施して、地元企業との学生の接点を増やす取り組みなども行っています。

本市では今後も将来にわたり活力ある地域社会を支える地場産業を支援し、地域資源を生かした産業づくりなどを進め、活力とにぎわいのあふれるまちづくりの実現を目指していきます。



## 佐世保工業会の3つの柱

### 人材育成事業



新人社員や中堅社員、工場長・現場責任者等を対象にした研修などを年間を通して実施しています。個々の企業では難しい人材育成を工業会が取り組むことで、企業の生産性が向上します  
(写真：1月15日 新聞カフェ)

### 人材確保事業



市内の大学・高専・高校などで企業合同説明会を実施したり、地元企業の高い技術を見学できる企業見学会を開催したりして人材確保に努めています  
(写真：2月22日 西日本流体技研の企業見学会)

### 交流事業



企業視察や意見交換会などを実施し、会員のレベルアップや交流を深めます。また会員同士や他の工業会との交流を広げ、業界全体の底上げを図ります  
(写真：2月15日 佐世保工業会交流会)

## 市内の元気な企業情報を紹介しています

### 佐世保の企業情報サイト

市内企業の事業内容(業種)や地図情報などを検索でき、市内・移住者向けの求人情報や各種制度なども紹介しています。各企業の登録も随時受け付けていますので、どうぞご利用ください。



商工物産課 ☎ 24-1111

### させぼお仕事情報プラザ

U/I ターン希望者や市内在住で就職を希望する女性を対象に、企業の紹介や職業相談、就職のあっせんなどを行う市の無料職業紹介所です。

日程 平日 9時～17時

させぼお仕事情報プラザ ☎ 76-7713

## 佐世保工業会の会員企業(平成31年3月1日時点)

【機械(機械加工・製缶・溶接・板金など)】 ※造船を含む。

- 相浦機械
- 大阪鋼管
- 大野社 九州工場
- 沖新船舶工業
- 協和機工
- 三恵工業
- 湘南サンライズ工業
- 振興産業
- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 佐世保航海測器社
- ジェッター
- 長崎ニューテック(和田テクノグループ)
- 日本ビジネスソフト
- 日本理工医学研究所
- 古川電機製作所
- 宮本電機

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

- 角商店
- 総和工業 長崎工場
- 東部重工業 佐世保工場
- 西九工機
- 西日本工業
- 西村企業
- 藤沢精工
- 富士商工
- 前畑造船
- 松永鋳造所
- 三駒鉄工所
- 湯川王冠
- 吉田重機工業

# 「ものづくり」で 佐世保をもっと元気なまちに

佐世保工業会 会長 湯川 栄一郎 さん

佐世保工業会(天満町 1-27)

人材確保・育成などの課題解決を目的に市内機械・金属加工メーカー等で構成された組織です 工業会 HP <http://www.industry-sasebo.jp/>



## 日本一の技術を持つ 佐世保の中小企業

佐世保には「ものづくり」で日本一の企業がいくつもあり、独自の高い技術を生かし、佐世保のまちを元気にしようと頑張っています。

「ものづくり」はただ製品を作るだけでなく、その開発過程や質の向上に向けて、ものに新たな付加価値を与える素晴らしい仕事です。

この分野では本人の技術力が資格のようなものであり、努力次第でどこまでも成長できることが魅力の一つです。

近年、大企業に憧れて若者が次々と市外へ流出していますが、実は自動車部品などその多くは私たち地元で中小企業で作られており、高い技術力で日本全体を支えています。

また中小企業では、いろいろな企業の要望に応えるため守備範囲が広くスピード感もありますので、若いうちからさまざまな経験を積むことができます。本人の努力次第では昇進も早く、市内では30代で工場長を任されている人もいて、貴重な人材として重宝されています。

## 高い技術と優秀な人材が 佐世保のものづくりを支える

佐世保の「ものづくり」は造船業が礎となり、昔から新たな取引先を求めて市外進出し、他社との差別化を図るために

独自の技術を高め、磨きをかけてきました。

また、佐世保の「ものづくり」に従事する人たちは質の高い製品を作るために努力を惜しまず、真面目で誠実な人が多く、その人柄こそ、これまで本市が「ものづくり」で発展してきた理由の一つだと思います。

こうした高い技術と優秀な人材が佐世保の「ものづくり」を支えており、これからも発展していくためには、地元の若い力が不可欠となってきます。

## 人材育成、人材確保、交流事業 「佐世保工業会」の取り組み

人口減少が進む中、佐世保が元気なまちであり続けるためには「ものづくり」の力が欠かせません。そのためには業界全体の底上げを図り、国や県、市などに対して提言できる組織が必要となるため、平成27年2月に「佐世保工業会」を立ち上げました。

発足当初は39社だった会員企業も現在では47社と徐々に理解も深まり、「人材育成」「人材確保」「交流事業」の3つを柱に掲げて活動を進めています。

特に最近では企業間の交流に力を入れており、これまでは個々の企業努力により解決していた課題を業界全体の課題として捉えるようになりました。またお互いに良い関係を築くことで新たな事業展開のヒントにもつながり、それが業界全

体においても良い循環を生むものと考えています。

## 就職活動は 家族や学校のサポートが必要

今はものが売れない時代になっており、ものづくりを取り巻く環境も年々変化していくと思われます。これから企業が生き残っていくためには、市場に受け入れられる良い製品を作る必要があります。そのためには優秀な人材、とりわけ「ものづくり」に必要な素質を兼ね備えた人の確保が求められています。

工業会では新たな人材の確保に向けて市や大学などの関係機関と協力し、次世代の「ものづくり」を担う子どもたちに地元企業の魅力を伝えていきます。

また、最近では一度県外へ就職したものの、再び地元に戻って働きたいというUターン就職をする人も増えてきています。

そのため、就職を考える時点でしっかりと将来を見据えた企業選びをすることが大切で、そのためには子どもだけでなく、保護者やその家族、学校の先生たちなど周りのサポートも欠かせません。

4月を迎え、これからますます就職活動が本格化する中で、子どもたちが将来にわたり後悔のない道を選ぶよう、皆さんに「ものづくり」と地元企業の魅力を伝えていきたいと考えています。

(取材日 2月28日)





## 働きながら学べる楽しい会社 企業との交流は理解を深めるチャンス

相浦機械 ハッチカバー部 山田 佳祐 さん

株式会社 相浦機械 (光町 177-2)  
大型貨物船に設置するクレーンやアンローダー、ハッチ  
カバーなどを製造しています  
【企業 HP】 <http://www.iknow-m.jp/>



地元企業の  
社員さんに  
会社の魅力を  
伺いました

## 先輩の背中を追いかけながら 「ものづくり」で地元に貢献したい

九州テン 製造部 石隈 ちひろ さん

株式会社 九州テン (小佐々町葛籬 278-18)  
無線通信機器や各種車載関連機器の設計・製  
造を行っています  
【企業 HP】 <https://www.qten.co.jp/>



地元貢献でき  
成長を実感できる会社

「生まれ育った佐世保で少しでも地域の  
ためにできることをやりたい」。そう思い  
選んだ道が「ものづくり」でした。

佐世保市内の商業高校出身で、学校では  
簿記などビジネスに関する知識や技術を教  
わりましたが、小さいころから図工や美術  
が好きで、「ものづくり」に携わる仕事が  
したいという思いから、市内でお客さまの  
ニーズに合わせ開発から製造、修理まで行  
う当社に強い魅力を感じ、就職しました。

私は関連会社や一般企業向けの製品を  
担当しており、主に部品へのハンダ付けや  
組み立てなどを行っています。就職したての  
ころは「ものづくり」の知識もなく、分か  
らないことが多かったが、はじめにしつ  
かりと基礎を教わり、国家資格の「電子機  
器組立て技能検定2級」に合格してから自



基板の検査をする石隈さん

働きながら学べる環境で  
達成感を感じる仕事

「父が製図する姿を見て自分も『ものづ  
くり』がしたい」。その思いが「ものづく  
り」の道を選んだきっかけでした。

父の影響で図面を書くことが好きで、  
中学生の時に技術の授業がとても楽しく、  
そのまま佐世保工業高校へ進学しました。  
高校では機械科で「ものづくり」の基礎を  
学び、企業訪問で当社を訪れた際に、大  
きなクレーンをつくっている現場を目の  
当たりにし、就職を決めました。

現在私は船のふたに該当する開閉部分  
「ハッチカバー」の設計を行っています。当  
社では海外の取引先が多いため、会社  
が英会話レッスンをサポートしてくれま  
す。初めは聞き取りづらく分からなかつ  
た英語も回を重ねるごとに楽しくなり、  
今では仕事で役立っていて、社会で働き  
ながら勉強できる環境が当社の魅力の一  
つだと思っています。

設計は取引先によって毎回作る製品が  
異なり、品質向上のために何度も図面を  
書き直したり、耐久性の計算をしたりす  
るなど、とても奥が深い仕事です。どう  
したら基準を満足できるか、どうしたら  
良いものをコストを抑えて作れるかなど  
を模索することがこの仕事の面白さであ  
り、実際に製品化されたときの達成感に  
もつながります。

入社してもうすぐ5年が経ちますが、  
最近私が設計した製品が取引先に出荷さ



「IoT」技術を生かした自社製品「QRIOT II」  
(各種センサー情報をインターネットに送信  
する装置)

分の技術に自信が持てるようになりました。

ことで入社6年目を迎え、いろんな  
製品を取り扱うようになりましたが、前  
より難しい作業を達成できたときには自  
分の成長を実感でき、最近では1ミ以下  
のとても小さな部品もうまくハンダ付け  
できるようになりました。

「ものづくり」は経験がものをいう仕事  
です。職場は女性が多く、商業高校出身  
の先輩方もたくさんいらっしゃるため、  
私もその背中を追いかけ、これからも自  
分の技術を磨いていきたいです。

先輩から教わったように  
後輩に教えてあげたい

最近では効率化が進み、ほとんどの製  
品は機械で作られています。品質検査  
などで異常がみられた場合には人の手で  
修正しています。どんなに良い設備が整っ  
ていてもそれを使いこなしたり、製品や

れました。失敗して現場の方には迷惑を  
掛けることもありましたが、かたちにし  
てくださった皆さんへの感謝の気持ちと  
うれしさでいっぱいでした。

良い製品を作るためには現場の皆さん  
の意見も大切なので、これからも親交を深  
めつつ、安心して仕事を任せてもらえるよ  
うになることが今の私の目標です。

交流がきっかけで知る  
地元企業の魅力

当社では毎年春に社員やその家族の皆  
さんなどを対象としたバーベキュー大会  
を開催しています。5年ほど前から佐世  
保工業高校・吹奏楽部の皆さんが演奏に  
きてくれて、私自身も同校の吹奏楽部出  
身ということあり、毎回楽しみにしてい  
ます。

高校では毎日授業があるため、なか  
か地元の企業と高校生が交流できる機会  
はありませんが、こうした交流は地元企  
業の魅力を知らずとも大切なこと  
だと思っています。

実際にこの交流がきっかけで入社した  
後輩もいますし、私の高校時代の先輩も  
入社しています。世代は違っても高校や  
部活の先輩が同じ会社にいるということ  
は、これから就職する人たちにとっての  
心の励みになると思います。

また若い人が多いのも当社の特長で、  
普段は真剣ですが時には冗談を言い合う  
など職場の人間関係にも恵まれていて、  
毎日仕事を楽しめますし、それも魅力の



九州テンに勤務する若手社員の皆さん

品質を作り上げたりするのは「人」であり、  
私たち技術者には高い品質が求められて  
います。

「ものづくり」には長年の経験から得ら  
れる勘やコツといった熟練の技術が必要  
で、先輩からその技術を引き継ぎながら  
毎日仕事をしています。当社では日頃か  
ら気兼ねなく相談できる関係ができてお  
り、時には一緒に食事に行くなどして先  
輩からたくさんのことを学んでいます。  
先輩から教わったように、私も後輩に教  
えてあげられるようになることが今の私  
の目標です。

やりがいがあり、この仕事を選んでよ  
かったと思っていますし、これからも「も  
のづくり」というかたちで地元に貢献して  
いきたいですね。これから就職などを考  
えている人には、自分のやりたいことを  
しっかりと探して、後悔のない道を選択  
してほしいです。

(取材日 2月26日)



相浦機械で製造するクレーンとハッチカバー



会社で英会話を受講する山田さん(左)

一つだと思っています。

私自身就職するときにそうだったよう  
に、「ものづくり」企業の製品は一目では  
なかなかそのすごさは伝わりません。

しかしながら、先輩とのつながりやこ  
うした職場の雰囲気は将来の就職先を探  
す一つの良い手がかりになると思います  
ので、ぜひそういう視点も大事にしてほ  
しいですね。

(取材日 3月1日)